

日高東部消防組合消防本部、119番通報時における 多言語通訳に、医療通訳サービス「my mediPhone」を導入

日高東部消防組合消防本部



 my mediPhone

医療における言語障壁を解消する

メディフォン株式会社(東京都港区、代表取締役:澤田真弓、以下「メディフォン」)が提供する、医療通訳サービス「my mediPhone(マイメディフォン、<https://mediphone.jp/mymediphone/>)は、令和3年8月1日より日高東部消防組合消防本部に対して、「消防業務における医療通訳サービスの提供」(以下、「本件業務」)を開始しております。

本件業務は、北海道浦河町/様似町/えりも町を訪れる外国人観光客や市内の居住外国人など、日本語を介してのコミュニケーションが困難な方に対して、日高東部消防組合消防本部が行う災害対応を円滑に行うため、電話医療通訳サービスを用いた多言語対応体制を確保し、安全・安心なまちづくりに寄与することを目的としています。

メディフォンでは本取り組みを通じ、外国人の命を守る消防活動に貢献いたします。

【日高東部消防組合消防本部の概要】

拠点数	3カ所(日高東部消防組合 浦河消防署・様似支署・えりも支署)
設立	昭和46年4月
管轄面積	1,342 k m ²
管轄人口	21,019人(10,971世帯) ※令和元年時点

【医療通訳サービス「my mediPhone(マイメディフォン)」概要】

医療者と外国人患者の円滑なコミュニケーションを実現する、医療に特化した「医療通訳」+「機械翻訳」サービスとして、医療機関を中心に約87,000機関に導入頂いております。国内最大級の登録医療通訳者数を誇り、希少言語含む最大30言語に対応することで応答率99%超を達成、電話回線とアプリ活用で院内のどこからもご利用頂けます。2020年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞。



【メディフォン 概要】 <https://mediphone.jp/>

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス”my mediPhone(マイメディフォン)”、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制整備を包括的に支援しています。核となる遠隔医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や医療団体への導入も進んでいます。さらに、2021年には、2億円の資金調達を経て、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム”your mediPhone(ユアメディフォン、<https://your.mediphone.jp/>)”を立ち上げました。ミッションは“医療における言語障壁を解消する”。

【本プレスリリースに関する報道機関のお問合せ先】

メディフォン株式会社 MAIL: info_ym@mediphone.jp / TEL:03-6426-5451